



## 取付説明書 車載用吸盤スタンド

品番：**CA-PTQ22D**

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 本説明書およびカーナビゲーションの説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- **ご使用前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。**
- この説明書は大切に保管してください。

適合機種：(2011年4月現在)

CN-GP710VD/SP710VL      CN-GP510VD/SP510VL

※詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

- ※本製品の仕様、外観は、改良のため予告なく変更することがあります。
- ※本書に記載の寸法・質量は、おおよその数値です。
- ※イラストはイメージであり、実際と異なる場合があります。
- ※画面表示などの色は印刷物ですので実際と異なる場合があります。

便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です)

お買い上げ日	年	月	日
品番	CA-PTQ22D		
販売店名	☎ ( )	—	

パナソニック株式会社  
オートモーティブシステムズ社

〒224-8520 横浜市都筑区池辺町4261番地

お客様相談センター

- フリーダイヤル ☎ 0120-50-8729  
受付 9:00~18:30/365日  
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

■上記電話番号がご利用いただけない場合 **0857-30-4578**  
※ご利用の際の通話料金はお客様のご負担となります。

- F A X\* 045-938-1573  
受付 9:00~18:30 (土・日・祝日・当社休日を除く)  
※通話料は、お客様のご負担となります。

© Panasonic Corporation 2011  
Printed in Japan

2RR6P12A83700 S0411-0

## 内容物の確認

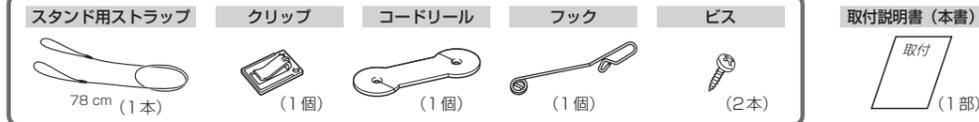
万一、不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

### 車載用吸盤スタンド一式



- \* 1印…吸盤スタンド(吸盤スタンド保護用トレイを含む、お買い上げ時の状態)の質量は110g、吸盤面のサイズは直径75mmです。
- \* 2印…吸盤スタンド保護用トレイは、吸盤スタンドに取り付けられた状態で梱包されています。

### 落下防止用部品一式



### パーキングブレーキ接続ケーブル一式



作業が困難な場合は、本機または車のお買い上げの販売店や最寄りのカーディーラーにお問い合わせください。  
(作業工賃が発生した場合は、お客様のご負担となりますのでご了承ください。)

## 使用上のお願い

- 吸盤スタンドを取り付ける前に、取り付ける位置を決めてください。取り付けるスペースについては「**取付け位置**」/「**取付け寸法について**」をご覧ください。
- 吸盤スタンドの吸盤面、取り付け場所が汚れていると吸着力が低下します。汚れを取り除き十分に乾燥させてから取り付けてください。
- 気温が低い(20度以下)場合は取付用シートの両面テープの接着力が低下します。車内ヒーターで車内を暖めてから貼り付けてください。
- 取付用シートの両面テープは一度はがすと再度接着することはできません。
- 付属のクッションはナビゲーションの振動、ブレを押えるため、説明書に従って必ず使用してください。
- 運転前は、吸盤が確実に吸着していることを確認してください。

説明書に記載されている注意事項を守らないことによって生じる不具合に対しては、当社は責任を負いかねますのでご注意ください。正しく取り扱わなかった場合や、通常の使用目的から逸脱した使い方をされた場合などは保証の対象外となりますので正しくご使用ください。

- ※仕様およびデザインは、改良のため予告なく変更することがあります。
- ※本文中に記載のナビゲーション本体のイラストは取り付けをイメージさせるための一例です。

## 安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

- 誤った使いかたをしたときに生じる損害の程度を区分して、説明しています。

**警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

**注意** 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

- お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

**禁止** してはいけない内容です。

**実行** 実行しなければならない内容です。

## 警告

**禁止** 分解、改造はしない  
交通事故やけがの原因になります。

**禁止** 前方の視界を妨げる場所やハンドル・シフトレバー・ブレーキペダルなどの運転操作を妨げる場所など運転に支障をきたす場所、同乗者に危険をおよぼす場所には取り付けない  
交通事故やけがの原因になります。

エアバッグの動作を妨げる場所には、絶対に本機の取り付けと配線をしていないエアバッグ動作を妨げる場所に取り付け・配線すると、エアバッグシステムが正常に動作しない可能性があり、死亡事故の原因になります。

コードクリップなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない誤って、飲み込むおそれがあります。  
万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

**実行** 説明書に従って、正しく取り付けや配線をする  
火災や故障の原因になります。  
作業が困難な場合は、お買い上げの販売店(専門業者)へご依頼ください。

エアバッグ装着車に取り付ける場合は、車両メーカーに作業上の注意事項を確認してから作業を行う  
エアバッグが誤動作する原因になることがあります。

必ず付属の部品を指定どおり使用する  
指定以外の部品を使用すると、本機内部の部品を傷めたり、しっかりと固定できずに外れることがあります危険です。

ぬれたり、中に水が入ったりしないように注意する  
本体がダッシュボードから落下し、交通事故やけがの原因になります。

## 注意

**禁止** 取付用シートを取り付ける場所の表面が本皮・木製パネル・布張りなどの樹脂製でない場合は表面仕上げを傷める場合がありますので貼り付けできません  
ほこりや砂、塩水のかかる場所では使用しない  
次のような場所には取り付けないでください

- 運転や乗降の妨げになる場所
  - 同乗者の安全を損なう場所
  - 雨がふきこんだり、水がかかったりする場所
  - 振動の激しい場所、不安定な場所
  - ヒーターの熱風などが当たる場所
- 本体がダッシュボードから落下したり、けがの原因になります。

**実行** 取付用シートをダッシュボードからはがす場合は、ゆっくりと、慎重にはがしてください  
強力な粘着テープを使用しているため、無理にはがすと貼付面を傷める可能性があります。  
直射日光が長時間当たっていた場所などは金属部分が高温になり、やけどをする可能性があります。角度調整は、温度が下がってから行ってください

異常発生時やお問い合わせは

まず、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービスご相談窓口」または「各地域の修理ご相談窓口」にご相談ください。お客様による修理は、絶対におやめください。

## ナビゲーションの取り付け位置について

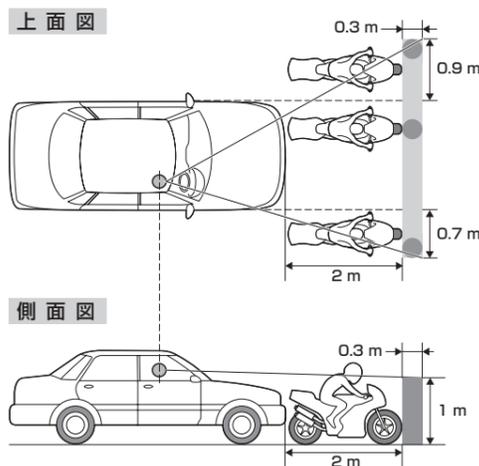
国土交通省の定める安全基準※に適合させるため、運転者の視界を妨げないように「前方視界基準」(下記)に従って取り付けてください。

※道路運送車両の保安基準 第21条(運転者席)、細目告示 第27条 および 別添29

### 前方視界基準

- 対象車種  
専ら乗用の用に供する自動車  
(乗車定員11人以上のものを除く。)  
車両総重量が3.5トン以下の貨物自動車
- 基準概要  
自動車の前方2mにある高さ1m、直径0.3mの円柱(6歳児を模したもの)を鏡等を用い直接視認できること。

- 図は右ハンドル車の例です。  
左ハンドルの場合は、左右逆になります。



# 取り付け位置／取り付け寸法について

## ■ 取り付け位置について

- 必ず指定のスタンドを使用してください。
- 吸盤スタンドを取り付ける前に、取り付ける位置を決めてください。
- 本体の取り付けには下記サイズ(■本体の取り付け寸法について)の取り付けスペースが必要です。
- エアバッグが装着されている車両に取り付ける場合は、絶対にエアバッグのカバー部分および作動時の妨げになる場所には取り付けないでください。  
(取り付け位置の安全性を考慮し、販売店またはカーディーラーにご相談の上、取り付け位置を決めてください。)
- フロントガラスには取り付けないでください。
- 吸盤スタンドおよび取付用シートの貼り付け位置はダッシュボード上の凹凸のない平らな面をお選びください。また、吸盤スタンドをダッシュボード上に軽く置いたときに吸盤の外周がダッシュボードと均等に密着し、すき間のないことを確認してください。



- 下記のような場所には絶対に取り付けないでください。  
吸盤スタンドが外れ落下するおそれがあります。

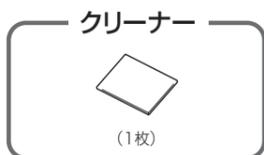
取り付け面が密着しない曲面	傾いた面	不安定な面	垂直な面

※定期的に貼り付け状態を確認してください。

- ダッシュボード上の凹凸により十分な貼り付け強度が得られない場合は、再度平らな場所へ貼り付けてください。
- 吸盤スタンドを取り付ける際、吸盤と貼り付け面にすき間がないことを確認してください。
- 取り付け面を付属のクリーナーできれいに拭いてください。
- ダッシュボードが柔らかい材質、布、皮製の場合、取り付けできません。
- 取り外しの際、使用環境により吸着力が大きくなる場合がありますので、その場合は吸盤スタンドのツバをゆっくり持ち上げて取り外してください。
- 取り外し後は汚れを取り除き、付属の保護用トレイを取り付けて保管してください。
- GPSの電波を受信する／GPS情報の確認、ワンセグ受信、FMトランスミッターの送信方法につきましては、ナビゲーションに付属の取扱説明書をご覧ください。

## ■ 取付用シートやコードクリップの貼り付けについて

- 取付用シートやクリップなどの貼り付け場所は必ず付属のクリーナーできれいに拭き、ホコリや油分などを取り除き、完全に乾燥させてから貼り付けてください。車によってはクリーナーでダッシュボードが変色する場合があります。あらかじめ目立たない部分で試してからご使用ください。変色した場合は、付属のクリーナーを使用せず水にひたした布(毛羽立たない素材など)を固くしぼって拭いてください。



- 貼り付けは1回のみです。貼り直すと変形したり粘着力が弱くなります。また、取付用シートの周囲にすき間が無いように貼り付けてください。
- 気温が低い(20度以下)の場合は、車内ヒーターで車内を暖めてください。
- 取付用シートの粘着面全体を上からしっかりと押さえて貼り付けてください。外周だけでなく中央部分の貼り付けが弱くても吸盤スタンドが脱落する場合があります。
- 取付用シートを貼り付けた直後は接着力が弱いため、必ず6時間以上、取付用シートのみの状態で放置してください。
- ダッシュボードからはがす場合、強力な粘着テープを使用しているため、ダッシュボードを傷めたり、破れたりすることがあります。

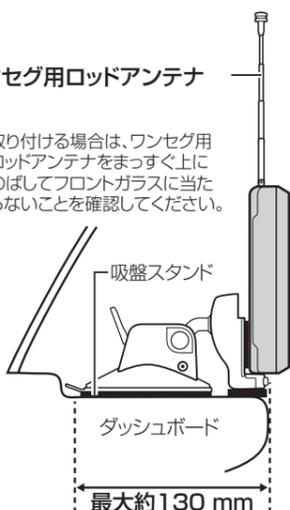
## ■ 取り付け角度について

## ■ 本体の取り付け寸法について

付属の吸盤スタンドを使用して、ナビ本体をしっかりと固定してください。

★ワンセグ用ロッドアンテナ

★印…取り付けの場合は、ワンセグ用ロッドアンテナをまっすぐ上へのぼしてフロントガラスに当たらないことを確認してください。



# パーキングブレーキの接続方法について

- 弊社ナビゲーションはお客様の安全を守るため、走行中の操作を制限しています。停車しているかどうかを確認し、制限を解除するためにパーキングブレーキ接続ケーブルを正しく接続する必要があります。  
(ただし機種によっては他の方法が可能なものもあります。)
- 付属のパーキングブレーキ接続ケーブルで接続する場合は、裏面に記載の「パーキングブレーキ接続ケーブルを接続する」の手順をご覧ください。

## 吸盤スタンドの取り付けかた(1)

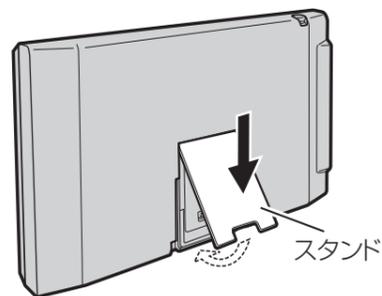
取り付け作業前に「車載用吸盤スタンド一式」を準備してください。

※本書のイラストは取付をイメージするための一例です。

**お願い** ナビゲーション本体裏面にスタンドがある場合は、必ず閉じた状態でご使用ください。閉じていない状態で無理に取り付けを行うとスタンド部の破損の原因となります。

**お知らせ**

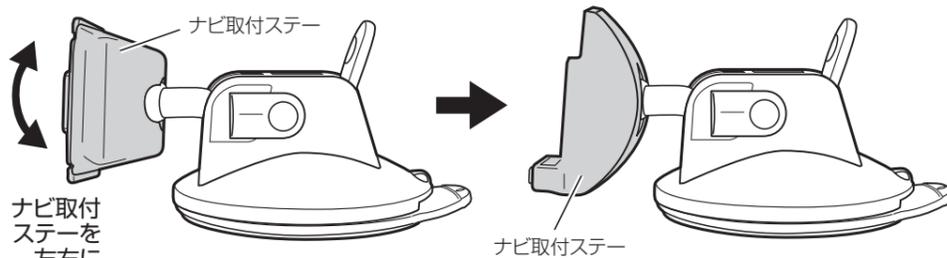
- スタンドは、“カチッ”と音がするまで押ししてください。
- スタンドについては、ナビゲーションに付属の取扱説明書をご覧ください。



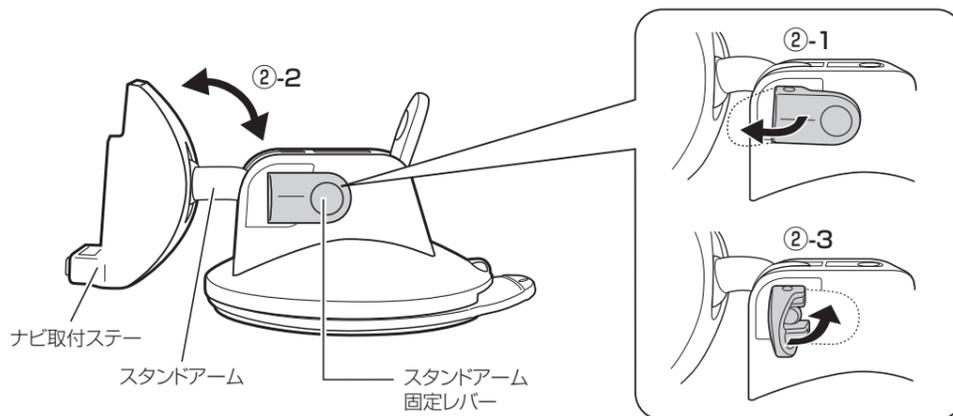
## 手順1. ナビ取付ステーとスタンドアームの角度調整をする

※このイラストは角度調整をイメージさせるための一例です。

① ナビ取付ステーの角度を調整する。

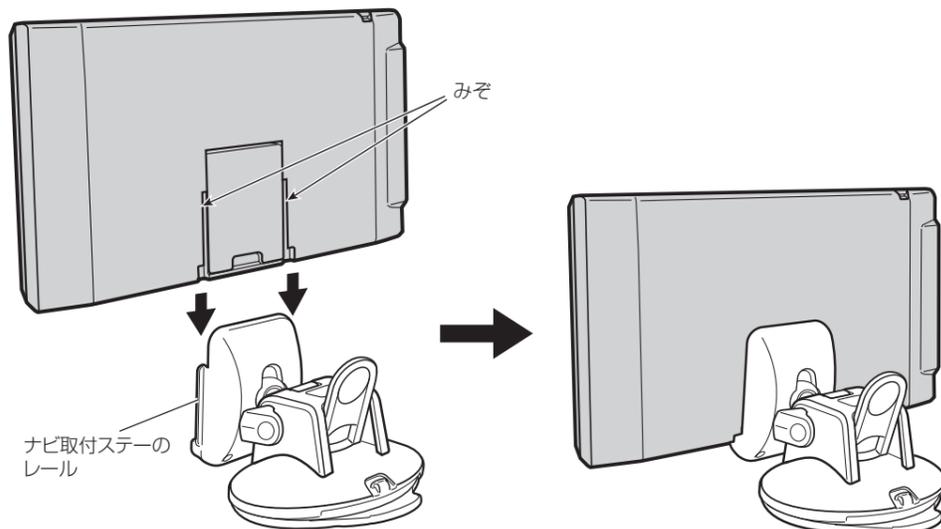


② スタンドアーム固定レバーを起こして、スタンドアームとナビ取付ステーの上下位置を調整し、スタンドアーム固定レバーを倒して固定する。



## 手順2. ナビ取付ステーに本体を取り付ける

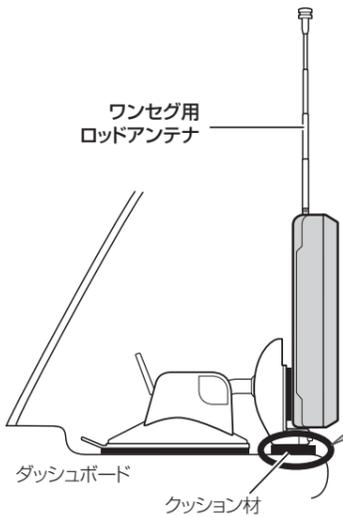
① 本体裏面のみぞをナビ取付ステーのレールに合わせて、“カチッ”と音がするまで入れる。



# 吸盤スタンドの取り付けかた(2)

## 手順3. 取り付け位置を決める

① ダッシュボード上の見やすいところに取り付ける位置を決める。



振動によるぐらつき防止のためナビ取付ステーとダッシュボードが接触する場所に付属のクッション材を必ず貼り付けてください。クッション材は吸盤スタンド側に貼り付けてください。

② ナビ取付ステーからいったん本体を取り外す。

※取り外しかたにつきましては、[「取外しかたについて」](#)をご覧ください。

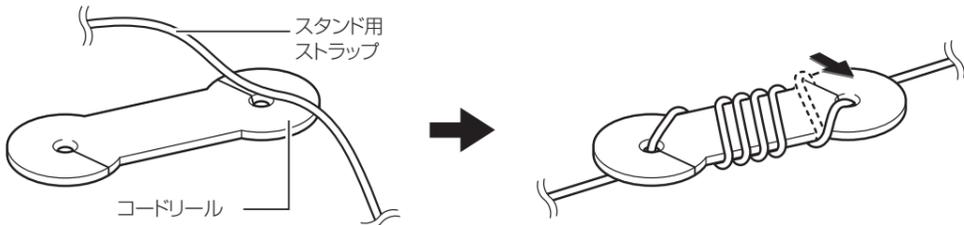
**お願い** 取り付ける際は、ワンセグ用ロッドアンテナをまっすぐ上にのぼしてフロントガラスに当たらないことを確認してください。

## 手順4. 吸盤スタンドに落下防止用部品を取り付ける

① フックにスタンド用ストラップを取り付ける。



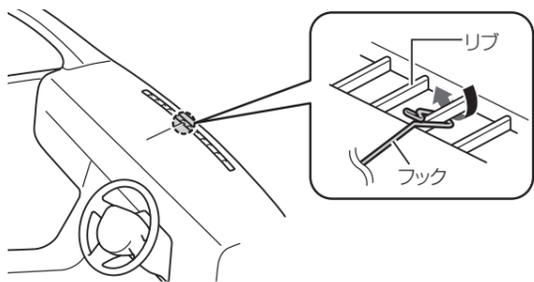
② スタンド用ストラップをコードリールに適度な長さまで巻き付ける。



③ フックを車のデフロスタ\*のリブ部へ取り付ける。

※デフロスタへの取り付けは、上記手順①でスタンド用ストラップを取り付けていない方のフックを取り付けてください。

\*印…車のフロントガラスの送風口のことです。



フックが取り付けできた場合、[「手順⑥へ進んでください。」](#)  
デフロスタへ取り付けできない場合は、[「手順④、手順⑤に従って取り付けしてください。」](#)

※コードリール、スタンド用ストラップ、フックは、それぞれ外してください。

### ■ クリップを取り付ける前に必ずお読みください。

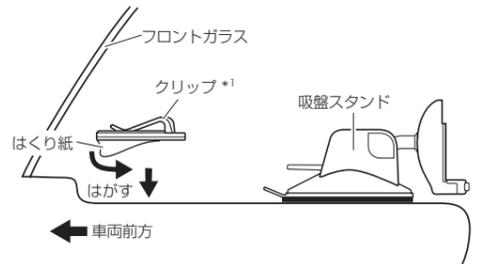
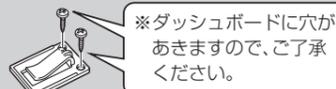
- クリップの貼り付け場所をきれいに拭き、ホコリなどを取り除いた後、完全に乾燥してから貼り付けてください。
- 気温が低い(20度以下)場合は、車内ヒーターで車内を暖めてください。
- 両面テープの貼り付けは1回のみです。貼り直すと粘着力が弱くなります。
- クリップは両面テープの全面で貼り付けた後、必ずビスで固定してください。
- ダッシュボードから外す場合は、強力な粘着テープを使用しているため、慎重にはがしてください。ダッシュボードを傷めたり、破れたりすることがあります。
- 取り付けや取り外しに不安がある場合は、お買い上げの販売店またはカーディーラーにご相談のうえ作業を行ってください。

④ 吸盤スタンドを仮付けし、クリップの取り付け位置を決めて貼り付け、付属のビスで固定する。

※貼り付け場所を付属のクリーナーできれいに拭き、ホコリや汚れを取り除いた後、完全に乾燥してから貼り付けてください。

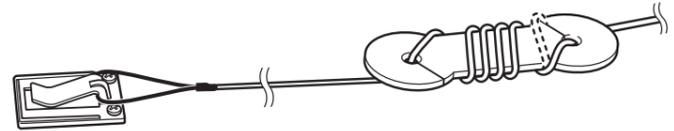
**お願い**

ビスを取り付けるときに、ダッシュボードが割れる可能性やダッシュボード内の配線などに干渉する可能性がありますので、お買い上げの販売店またはカーディーラーへご相談ください。

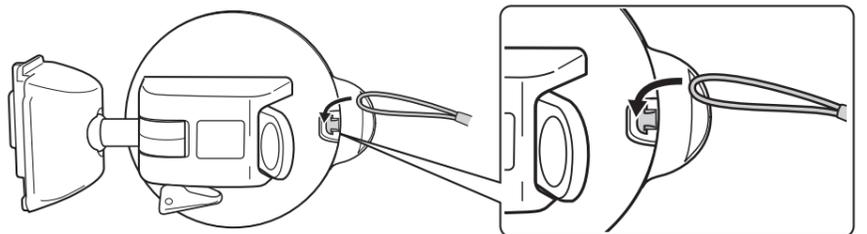


\*1印…クリップは落下防止用ひもを引っ掛ける方をフロントガラス側にして取り付け位置を決めてください。

⑤ クリップにスタンド用ストラップを引っ掛けコードリールに適度な長さまで巻き付ける。



⑥ 吸盤スタンドにスタンド用ストラップのもう一方を取り付ける。



## 手順5. 取付用シートを貼り付ける

ダッシュボードの材質や表面状態によっては、吸盤の吸着力が十分得られないことがあります。このような場合は、付属の取付用シートを使用してください。



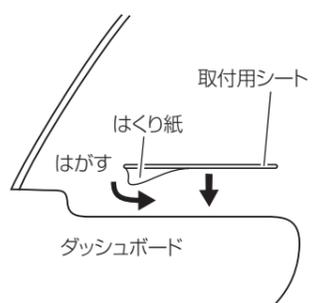
### ■ 取付用シートを貼り付ける前に必ずお読みください。

- 取付用シートの貼り付け場所を付属のクリーナーできれいに拭き、ホコリなどを取り除いてから貼り付けてください。
- 有機溶剤(ベンジン、シンナーなど)は使用しないでください。
- 貼り直しができないので慎重に取り付け場所を決めてください。
- 空気が入らないよう端から貼って、強く押し付けてください。
- 気温が低い(20度以下)の場合は、車内ヒーターで車内を暖めてください。
- 取付用シートの粘着面全体を上からしっかりと押さえて貼り付けてください。全面で貼り付けされていない場合は、振動などで脱落するおそれがあります。
- 貼り付けは1回のみです。貼り直すと変形したり粘着力が弱くなります。また、取付用シートの周囲にすき間ないように貼り付けてください。
- 貼り付け直後は接着力が弱いため、必ず6時間以上、取付用シートのみ状態で放置してください。
- ダッシュボードからはがす場合、強力な粘着テープを使用しているため、ダッシュボードを傷めたり、破れたりすることがあります。

① 取り付け位置を付属のクリーナーできれいに拭きとり、完全に乾燥させる。

② 取付用シート裏面のはがし紙をはがし、吸盤スタンドの取り付け位置に貼り付ける。

- ・粘着面全体を上からしっかりと押さえる。
- ・全体にすき間のないように貼り付ける。

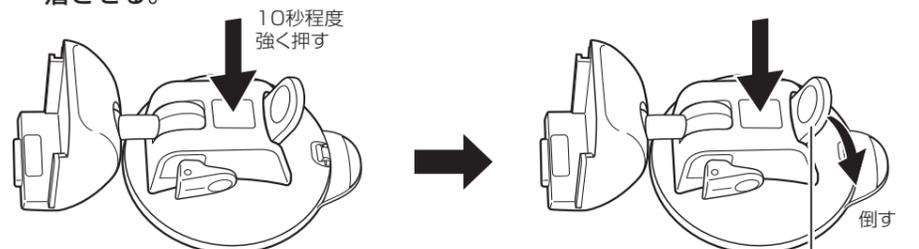


## 手順6. ダッシュボードに吸盤スタンドを取り付ける

① 吸盤後方のツバ部分を持ち、吸盤スタンド保護用トレイを押さえながら吸盤スタンドをゆっくりと持ち上げて吸盤スタンド保護用トレイから外す。



② 吸盤をダッシュボードに10秒程度強く押しながら、吸盤固定レバーを倒し吸着させる。



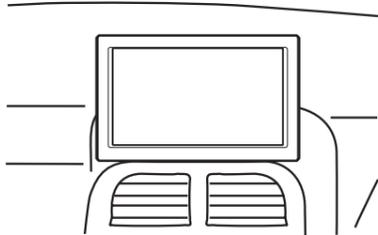
※しっかりと吸着できているか、吸盤スタンドに力を加えて確認してください。

吸盤固定レバー

- お願い**
- 10秒程度押し続けることで吸着力が強くなります。
  - 取付用シートをお使いの場合は、吸盤面がはみ出さないようにしてください。
  - 吸盤面が汚れると、吸着力が低下します。吸着力が低下した場合は、毛羽立たない柔らかい布かスポンジに少量の水をふくませ、汚れを取り除くように拭き、吸盤面を完全に乾燥させてからご使用ください。  
※水以外では拭かないでください。
  - 吸盤スタンドを掃除するなどしても吸着力が弱いと感じる場合は、取り付ける位置を変更するか、取付用シートを貼り付けてから吸盤スタンドを取り付けてください。(手順5参照)
  - 光沢面に吸盤スタンドを貼り付けた場合、吸着力が増しはがしにくくなるおそれがあります。光沢面に貼り付ける場合は、付属の取付用シートをご使用ください。(手順5参照)

## 手順7. 本体を取り付ける

- ① 手順2(表面)を参考に本体をナビ取付ステーに取り付ける。



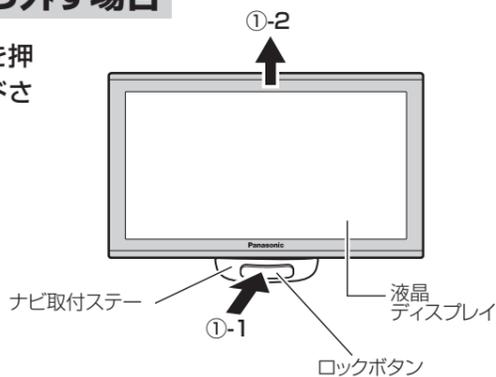
※吸盤スタンドのスタンドアーム固定レバーはしっかり倒してください。固定が弱いと、車の振動などでレバーがゆるみ、本体の取り付け角度が変わるおそれがあり危険です。

- お願い** 吸盤スタンド各部のゆるみ、吸盤がはがれそうになっていないかなど、定期的に点検してください。

## 取り外しかたについて

### ■ 本体をナビ取付ステーから外す場合

- ① ナビ取付ステーのロックボタンを押しながら本体を上向きにスライドさせてください。

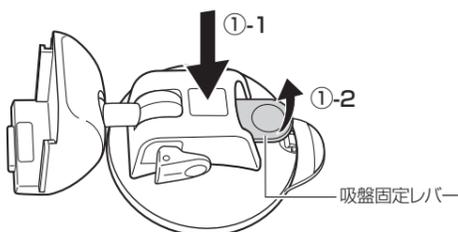


- お願い** 液晶ディスプレイを持って、本体を取り付けたり、取り外したりしないでください。故障の原因になります。

### ■ 吸盤スタンドをダッシュボードから外す場合

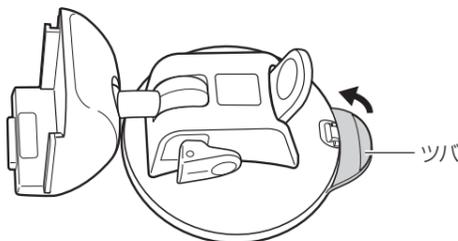
※吸盤スタンドを外す前に、吸盤スタンド後方に取り付けられている落下防止用部品のストラップを外してください。

- ① 吸盤スタンドを押したまま吸盤固定レバーを持ち上げる。

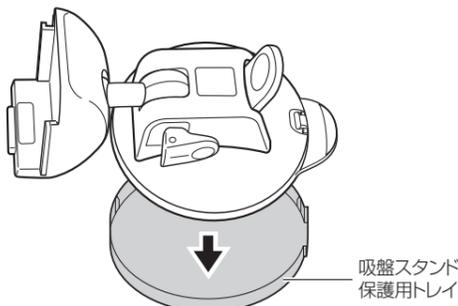


- お願い** 吸盤固定レバーを持ち上げる際、指をはさまないようにご注意ください。

- ② 吸盤後方のツバ部分を持って吸盤スタンドを持ち上げゆっくりとはがす。



- ③ 吸盤スタンドを取り外した後、吸盤スタンド保護用トレイに貼り付ける。



- お願い**
- 運転前は、吸盤が確実に吸着していることを確認してください。
  - 吸盤の取り付け、取り扱いについては、本書の記載事項を必ず守ってください。
  - 吸盤面が汚れると、吸着力が低下します。吸着力が低下した場合は、毛羽立たない柔らかい布かスポンジに少量の水をふくませ、汚れを取り除くように拭いてください。  
※水以外では拭かないでください。

## コードクリップの取り付け／取り外しかた

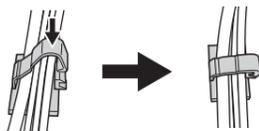
すべてのコードを束ねるときに付属のコードクリップを使用して束ねてください。

コードクリップ



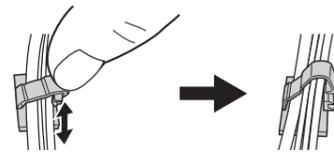
### ■ 取り付ける場合

- ① すべてのコードをコードクリップに入れ、“カチッ”(一段ロック)／“カチッカチッ”(二段ロック)と音がするまで押さえる。  
※コードが動かない程度にロックしてください。



### ■ 取り外す場合

- ① 下記イラストのようにスライドさせて、ロック解除する。



## パーキングブレーキ接続ケーブルを接続する

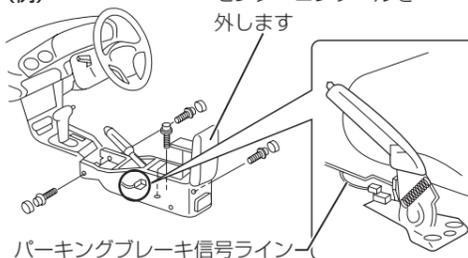
接続する前に必ず表面の「B」 「パーキングブレーキの接続方法について」をお読みください。

※接続作業をする前に「C」 「パーキングブレーキ接続ケーブル式」を準備してください。

### 手順1. 配線をする前に

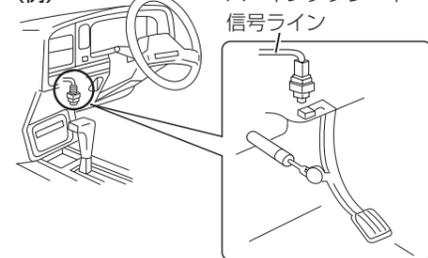
● パーキングブレーキがハンドブレーキの場合

(例)



● パーキングブレーキがフットブレーキの場合

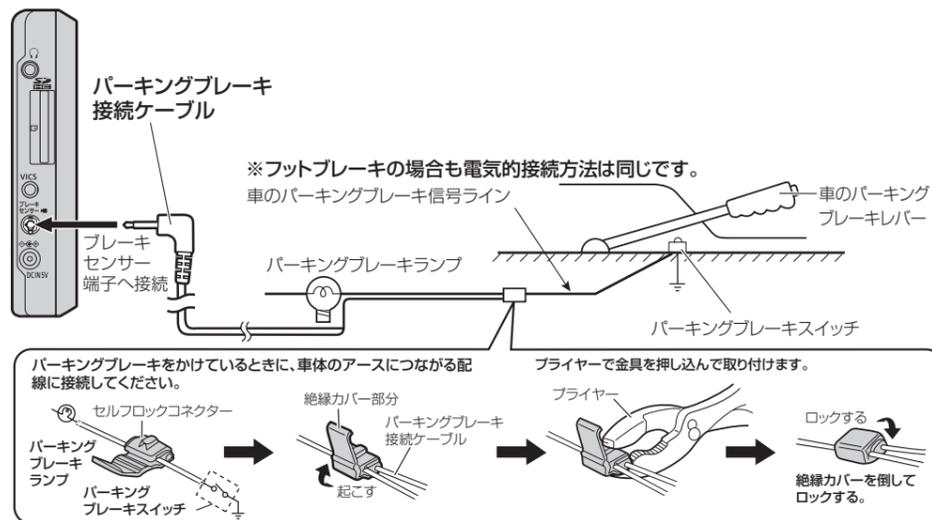
(例)



※車種によって異なります。詳しくは、お車をお買い上げの販売店またはカーディーラーにご相談ください。

### 手順2. 配線する

※ナビゲーションの形状は一例です。



**お知らせ** パーキングブレーキ接続ケーブルとシガーライターコードを接続後、パーキングブレーキ接続ケーブルが正しく接続されているか確認してください。確認方法につきましては、ナビゲーションに付属の取扱説明書をご覧ください。